

あなたと市政をむすぶ

観音寺版
「星の王子さん」



市民ミュージカル、
満員御礼！
（関連記事 21 ページ）



広報
No.162

かんおんじ

2019 / 平成31年

4 April

目次

- 平成31年度 市長施政方針 2～5
- 4月から市の組織が変わります 6
- ホームページ参加者とホストファミリー募集 13
- 特集 セルリナーの楽しい世界 8～11



未来に希望を持てる強いまちを創る

3月定例市議会の冒頭、白川晴司市長が施政方針を表明しました。市民の皆さまに市政運営について理解を深めていただくため、要約して紹介します。

はじめに

昨年、西日本を中心に発生した「平成30年7月豪雨」や「平成30年北海道胆振東部地震」など、これまでの想定を大幅に超える大規模な自然災害が多発し、甚大な被害をもたらしました。

本市も平成16年の相次ぐ台風による土砂災害や高潮被害など、自然災害の脅威を風化させることなく、台風や豪雨、大地震などに対する防災・減災への取り組みを進め、安心して暮らすことができるまちを目指します。

また、「国難」ともいわれるほどの少子高齢化と人口減少の波は非常に激しく、中学校卒業までの医療費助成や就学前第2子同時通園通所児童の保育料と給食費の無料化など、これまで独

自に子育て支援策を実施してきましたが、全国規模で進行する少子高齢化と人口減少に対して市としてできることには限りがあります。この波を押しとどめるためには、長期的な視野に立ち、国と地方自治体が一体となった子育て環境の充実と社会保障制度の抜本的な改革が必要ではないかと考えています。

そのような中で「第2次観音寺市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を新たに策定し、人口減少対策および地域活力の向上に向けた「地方創生」の取り組みをさらに進め、若い世代が希望を持って住み続けることができる「観音寺市」にしていかなければならないと決意を強めたところでした。

へのアクセス向上を図るスマートインターチェンジの整備は、昨年、準備段階調査箇所へ採択され、早期の事業化に向けて取り組みを進めます。

伊吹航路は、新船の建造が始まっており、2020年4月の就航に向けて整備を進めます。

活躍にむかひ学び、生涯にわたる学び、

「ときめき」のまち

伊吹島での「瀬戸内国際芸術祭2019」を、9月28日から11月4日までの38日間開催します。開催に合わせ、観光客が市内に滞在してもらえよう取り組みを行います。

ハイスタツフホールにおいて、

重点施策

活力のある「にぎわい」のまち

高屋神社が、絶景スポットの「天空の鳥居」として話題となっています。SNSの活用やシェアリングエコノミーの拡大など本市の魅力を増強的に情報発信し、交流人口の増加を図ります。

新規就農者の確保や経営の安定化について支援に努めます。また、地域資源を生かした「観音寺ブランド認証制度」による産品の増加とブランド力の向上を図り、販路拡大に努めます。

「工場立地促進条例」を活用した企業誘致に努めるほか、「地域未来投資促進法」に基づき、高い付加価値を創出する企業の投資について、固定資産税の課税を免除します。また、観音寺港

NHK「のど自慢」の開催が決定しており、市民の皆さまと一緒に盛り上げます。

また、第9回目の国際音楽フェスティバルを開催するほか、市民ミュージカルや映画の上映、若手音楽家によるコンサートなど、さまざまな文化芸術に触れる機会を継続して提供します。

国指定史跡である大野原古墳群について、「保存活用計画」を策定します。また、岩倉塚古墳を国指定史跡へと追加する手続きを進めるとともに、ひさご塚古墳についても国指定史跡に向けた事前準備に着手します。

豊浜小学校の改築は、2022年の開校に向けて実施設計に着手します。

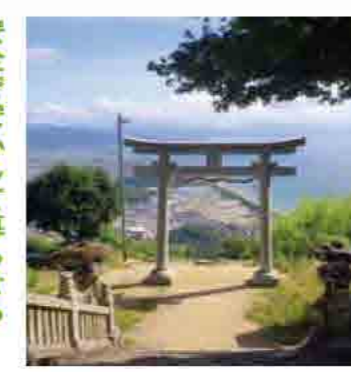
総合振興計画に基づく事業

1 活力と魅力ある産業のまち

アニメコンテンツを活用し、まちのにぎわいの創出に努めるとともに、観音寺商店街連合会が実施している「パンストリート」など、まちなかに何度も足を

南西側の「観音寺港観音寺地区港湾整備事業」は、第1工区が

新年度末に竣工し、2020年から分譲の公募を開始する予定であり、県と連携して企業誘致を進めます。



天空の鳥居は人気スポットに

安全で安心して暮らせる「やすらぎ」のまち

緊急輸送道路の沿道の住宅や耐震基準に適合しない民間住宅が、耐震診断や耐震改修する場合の費用の一部を助成します。

運んでもらえるように商店街の取り組みを継続して支援します。



観音寺にぎわうパンストリート

中小企業の設備投資に対する融資の円滑化を図る利子補給事業や、地元産品の販路開拓について補助を実施します。また、新規創業者に対する支援も引き続き行います。

伊吹真浦漁港の浚渫と防波堤の整備を進めます。



園児たちがヒラメ稚仔を放流

ヒラメや車エビなどの重要稚仔を放流し、水産資源の確保に努めます。



高松自動車道から中心市街地

2 安全・安心で快適に暮らせるまち

観音寺港埋立地への企業立地により交通量の増加が見込まれる都市計画道路柞田川右岸線や都市計画道路中央七間橋線七間橋工区について整備を進めるほか、国道11号の4車線化やその他の道路改築についても国・県などの関係機関と連携し早期完成に努めます。

土地の合理的な利用が図られるよう「第2次都市計画マスタープラン」を策定します。併せて「立地適正化計画」を策定することで、人口減少社会に対応したコンパクトで持続可能なまちづくりの推進に取り組みます。

から本市へのU・J・Iターンを支援し、中小企業等の人材確保に努めます。

姉妹都市であるアツプルトン市への青少年の派遣や受け入れさらに、中学生海外派遣などを通じて国際的な視野を持った人材の育成に努めます。また、草津市や真狩村とも文化交流を通じて友好を深めます。

自治会における地域コミュニティの活性化と住民自治の推進を図るための支援を行うほか、自治会集会場や伝統文化倉庫の整備に継続して補助をします。

4 豊かな学びと文化を育むまち

4月に柞田幼稚園、豊田幼稚園と一ノ谷幼稚園を統合した観音寺中央幼稚園が開園します。充実した環境の中で、心身ともに健やかに成長することができ、幼児教育を推進します。

小学校および中学校のトイレの洋式化と改修を計画的に進めます。また、小学校におけるプログラミング教育がスムーズに



観音寺中央幼稚園が開園

行えるよう整備を進めます。

市総合運動公園内の施設は、計画的な整備を進めており、陸上競技場のフィールドを人工芝化する実施設計を行います。

観音寺東公民館は、本年度の竣工に向けて工事を進めます。

「東京2020オリンピック」聖火リレーは、本市での実施に向けて協議を進めます。人権問題に関する正しい理解と認識を深める活動を推進します。

5 だれもがいきいきと暮らしたまち

本年度から子育て支援課内に

でも、移住・定住や結婚支援など共通課題に共同して取り組みます。



市民交流イベント
紅茶とお茶を味わう旅in新宮

また、三豊市を中心とした広域自治体等人工知能活用推進協議会に参加し、地場産業等への人工知能技術等導入の促進や支援と人工知能技術等の活用による業務改善を図ります。

「第4次行政改革大綱」の策定に着手するとともに、適正な定員管理や組織機構の見直し、自主財源の確保や効率的な行政運営を行い市民サービスの向上を図ります。また、これまでの「公共施設等総合管理計画」に加え「個別施設計画」を策定することにより施設総量の縮減や長

新設する「こども未来室」で保育所と幼稚園の受付窓口を一本化し、保護者の利便性の向上を図ります。

また、保育士確保のため、資格を取得する際の受講料や奨学金の返済に要する費用等の補助を継続します。

放課後児童クラブについては、柞田幼稚園を解体し、新たに「柞田第2なかよし教室」を建設するほか、一ノ谷幼稚園舎を改修し、定員の増加を図ります。

「子育て世代包括支援センター」を健康増進課内に設置し、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を提供できる体制を構築します。

障がい者福祉については、障がい者への理解を促す啓発に取り組み、地域福祉の充実や社会参加の支援に努めます。

「高齢者福祉計画」と「介護保険事業計画」を策定するためのアンケート調査を実施します。

豊田幼稚園跡地に介護予防拠点施設の建設を予定しており、

寿命化を進めます。

終わりに

地方自治体を取り巻く環境は、人口減少の進行や地域経済の縮小などによって一段と厳しさを増しており、本市においても増大し続ける行政需要や財政の逼迫など課題が山積みしています。このような困難な中にも、私がいまだに希望を捨てず、平成の、その先の時代に向かって、ふるさと観音寺市に誇りを持ち、次代を担う子どもたちが健やかに成長し、元気に暮らせる理想のまちを思い描いてまいります。

そして、自然災害や人口減少に立ち向かい、困難にも決してあきらめない強い心を持ち続けることができ、未来に希望の持てる「強い観音寺市」の実現に向け全身全霊をかけて市政運営に取り組んでまいります。

市民の皆さまのご支援とご協力を心からお願い申し上げます。

3 新たな交流を生むまち

観光行政の指針となる「観音寺市観光基本計画」に基づき、観光振興に向けた取り組みを進めます。

移住・定住の促進を図るため、家賃補助や移住者交流の支援を実施するとともに新たに東京圏

実施設計に着手します。後期高齢者医療被保険者の人間ドックに要する経費の一部を助成し、高齢者の疾病の早期発見と早期治療に努めます。

6 自然と共生した美しく快適なまち

グリーンフェスティバル開催への支援を実施し、緑化意識の啓発に努め、自然と共生したまちづくりを進めます。

住宅用太陽光発電システム設置整備事業による再生可能エネルギーの普及促進や、ごみ減量化対策などの実施により、温室効果ガスの削減を一層強化します。

「下水道ストックマネジメント計画」に基づき、効率的な施設の維持管理を推進します。また、事業計画区域内の下水道管まきの整備を進めるとともに、第1ポンプ場の耐震化工事を実施します。

衛生センターの所管を生活環境課から下水道課に移管し、下

7 持続可能なまちづくりのための体制づくり

「第2次観音寺市男女共同参画計画」に基づき、女性の活躍促進やDV防止対策など、総合的に取り組みを進めます。

「がんばれ観音寺応援寄附金」は、寄附受付ポータルサイトの追加や返礼品の充実により、全国から寄附をいただき、目標金額を上回りました。いただいた寄附金は、貴重な財源として有効に活用します。

愛媛県四国中央市、徳島県三好市と本市で組織する四国まんなか交流協議会は、結成して10年を迎え、市民交流事業が定着しつつあります。新年度におい